

24時間365日 迅速対応

クラウド型
EV充電システム

石油フリーな社会
pmi charge
ピーエムアイチャージ

2社の協力で安心・信頼のサービスを提供



お客様に寄り添う会社

pmi テック株式会社



IWASAKI

岩崎電気株式会社

はじめに

近年ヨーロッパを中心に世界的にEVへのシフトが進んでいます。

日本国内においても「2050年カーボンニュートラルに伴うグリーン成長戦略」において、2035年までに乗用車の新車販売で電動車※100%という目標が掲げられており、EVの普及は重要な取組の1つとなっています。

現在では国内外の自動車メーカーから発売されているEV・PHVの車種も増えてきており、ガソリン車は近い将来、販売されなくなることから、今後は充電設備を積極的に導入し、EV・PHVを導入・利用しやすくする必要があります。

また、EV・PHVは蓄電池として活用できることから、災害時に対するレジリエンス（強靭性）の強化にもつながります。

充電設備を導入することは、住戸の売買や賃貸を行う場合に好影響や好印象を与える要因にもなり、資産価値の向上につながると考えられます。

※電動車とは、BEV、FCV（燃料電池自動車）、PHEV、HV（ハイブリッド自動車）を指します。



今のうちにご検討をしてみたいかがでしょうか。

pmiテックのミッション

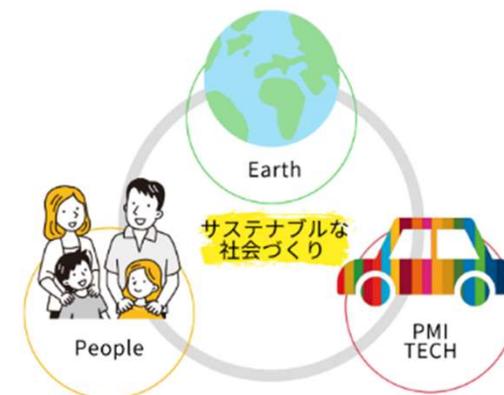
「2050年カーボンニュートラルに伴うグリーン成長戦略」において、2035年までに乗用車の新車販売で電動車※100%という目標達成に向けて、pmiテックでは

『充電設備の普及、すなわちインフラ整備事業への貢献』に取り組んでおります。
それこそがまさに『SDGs』への取り組み、企業としても地域社会への貢献へと繋がり
より良い日本へと発展していくことと考えております。

また、弊社は機械式駐車場保守会社としての側面を持ち、課題とされている
『駐車設備への設置』も与えられたミッションであると考えております。

『お客様に寄り添う会社pmiテック』として課題・難題に挑戦し続けます。

pmi
charge
石油フリーな社会
pmicharge[®]
ピーエムアイチャージ



目的別充電方法

自宅・事業所



基礎充電

車を使わない時間帯での充電

充電の種類

普通充電

駐車時間目安

8 ~ 12 時間

主な設置場所

住宅、事業所など

充電器

3kW ~ 10kW



経路充電

移動途中での充電

急速充電

30 分程度

高速 SA/PA など

50kW ~
(一般的には10kW以上)

目的地



目的地充電

到着までに使用した電気を充電

普通充電

1 時間 ~

商業施設、スーパー/宿泊/
レジャー施設など

3kW ~ 10kW

充電時間について

急速充電器と普通充電器

急速充電器は概ね10kW以上が主流であり、今では250kW出力の充電器もあります。

大抵の車は30分で80%以上の充電が可能な反面、80%超えると充電速度が低下、車のバッテリー劣化に影響すると言われております。また、充電器本体・設置費用が高額、電気主任技術者の保守管理、アフターサポートが必要で故障しやすいなどランニングコストがかかります。

普通充電器は現在は3kW出力、6kW出力が主流です。

6kW出力であれば充電器本体の価格は高くなりますが、充電時間の短縮、稼働率の向上につながります。

車種		日産リーフ	テスラ モデル 3	メルセデスベンツ EQS
バッテリー容量		60kWh	79.5kWh	107.8kWh
3kW	50%充電時間	10時間	13時間	18時間
	100%充電時間	20時間	26.5時間	36時間
6kW (倍速)	50%充電時間	5 時間	6.5 時間	9 時間
	100%充電時間	10 時間	13.25 時間	18 時間